第114号 平成29年9月15日発行

主権在客

ようざん通信/9月号

群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」許諾第28-100459号

ようざんフォトコンテスト2017

第1位
スーパーデイ
ようざん双葉
「何して遊ぼうか?」

第2位
グループホーム
ようざん飯塚
「1歳と101歳・100年後の出会い」

第3位
デイサービス
ようざん並榎
【笑顔が満開】

グループホームようざん
「私の初恋の人はねぇ～」

グループホームようざん倉賀野
「イケメン談議」

ケアサポートセンターようざん栗崎
「ご利益あるかな」

ケアサポートセンターようざん小塙
「孫見るまなざし」

ケアサポートセンターようざん石原
「やさしさに包まれて」

ケアサポートセンターようざん双葉
「支えるつもりが、いつも支えてもらってる」

ケアサポートセンターようざん倉賀野
「あなたにくびったけ」

ケアサポートセンターようざん大類
「猫との戯れ(たわむれ)」

ケアサポートセンターようざん中居
「お赤飯作るよー!」

ケアサポートセンターようざん飯塚
「幸せいっぱい!!」

ケアサポートセンターようざん並榎
「手作り寿司で食欲増進」

ショートステイようざん
「ねぇ、あそぼ!」

ショートステイようざん並榎
「夕暮れ時の打ち合わせ」

スーパーデイようざん
「魅惑のデュエット~今年の紅白内定~」

スーパーデイようざん貝沢
「だーいすきっ!」

スーパーデイようざん貝沢
「90歳バンザイ!
We are the champion!!」

スーパーデイようざん栗崎
「夫婦円満」

スーパーデイようざん石原
「“仲良しって、素晴らしい”」

スーパーデイようざん飯塚
「ネタも笑顔も鮮度が大事」

デイサービスぽから
「目指せ!東京オリンピック!」

特別養護老人ホームモデラート
「笑顔、桜満開!!」

ケアサポート
センター
ようざん
「美女と野獣」

ケアサポート
センター
ようざん藤塚
「謙遜の美徳」

スーパーデイ
ようざん小塙
「金婚式の
メッセージ」

便利屋 ファミリーようざん

こんにちは、ファミリーようざん高崎中央店の店長吉田です♪

今回は、段差解消の依頼で伺って参りました!廊下の段差でつまずくご心配から相談開始。自宅内の廊下の段差解消作業をさせて頂きました。

今回は高橋さんの出番(^O^)／古い物を撤去し新しい廊下へと一日かけて行いました。段差を解消する事により安心して移動できるようになりました。ご自宅でのお困り事は、是非、ファミリーにお任せ下さい。無料でご相談、ご提案させて頂きます。

ご自宅の周りの作業も私達にお任せ下さい。お庭の手入れ、草むしりなどのご依頼をお待ちしております。♪

便利屋ファミリーようざん高崎中央店では、テレビアンテナ取りつけ、エアコン取り付け取り外し、エアコンクリーニング、洗濯機クリーニング、換気扇取り付け、レンジフード取り付け、ハウスクリーニング、浴室掃除、キッチン清掃、ベランダの清掃、お庭の草刈り、剪定、鳩ネットの取り付け、引き戸修理、ドア修理、雨漏り補修、排水溝のつまり、害虫、害獣、害鳥駆除、不用品処分のお手伝い、家具や家電の移動、お引越しのお手伝い、家具の組み立、解体作業、リフォーム業、クロス張り替えなど、いろいろとさせて頂いております!!お困り事の解決は便利なファミリーようざん高崎中央店にお任せください!!皆様に喜んで頂けるお仕事ができればと思います。(吉田)

グループホームようざん倉賀野

梅雨が明けてから利用者様と「暑いね～。」という会話が例年より少なく感じる今日この頃です。高崎でも豪雨注意報が多く発令されるなど心配な日が続きますね。雨が多く、外気を浴びて…という機会がなかなか設けられないのですが、皆様はそんなことはつゆ知らず…。室内にて大変元気にお過ごしです!歌唱レクリエーションでは、歌が好きな方が多いので、東京音頭など馴染みの曲が流れると大きな手拍子とともにみんなで大変盛り上がります♪その他にも貼り絵やあやとり、ボール投げなど利用者様の得意分野を見つけながら存分に実力を発揮していただいています!パッとしない天気が続きますが、雨雲も吹き飛ばさんばかりの皆様の元気で残暑を乗り切ろうと思います!!(齋藤)

ケアサポートセンターようざん石原

ケアサポートセンターようざん石原では8月5日(土)に夏場の屋内行事恒例となっている『ようざん石原夏祭り』を行いました。今年はかき氷、ミニたこ焼き、ミニフランクフルト、ヨーヨー釣り、射的のコーナーを設け、利用者様に楽しんで頂きました。特に好評だったのがミニたこ焼きで、中身の味のウィンナー、キムチ、チーズ、カレーなど少し変わった内容に興味津々!利用者様からのおかわりの声に職員はあっちへこっちへと大忙しでした。また、ヨーヨー釣りでは「昔はね～」とおっしゃいながら楽しんでらっしゃいました。

また別の日には、地域の"ひだまりこども園"の園児達が『子供神輿』として来所して下さり、利用者様と園児達のふれあいの場となりました。利用者様のお顔は自然とほころび、皆様笑顔満開で楽しいひと時を過ごすことができました。

来月も利用者様に楽しんで頂ける企画をたくさん実行することができるよう職員一同力を合わせ全力で頑張ります!(寺沢)

特別養護老人ホームアンダンテ

皆様こんにちは!暑い日が続いたり急に涼しくなったりと気温差がありますが、体調を崩さず元気にお過ごしでしょうか?

先日特別養護老人ホームアンダンテでは、地域のお祭りの御神輿や山車が当施設に立ち寄って下さるとのことで、利用者様と職員で歓迎致しました!利用者様は間近に見る御神輿や山車に喜んでいらっしゃって、声を揃えて「わっしょい!わっしょい!」ととても盛り上がりました。笑顔で写真撮影をし、中には大きな団扇を手に持ち、得意げにVサインをする方もいらっしゃいました。夏を感じられるとても良いイベントになりました。

また各階のユニットでは、8月に誕生日を迎える利用者様の誕生会が和やかに行われました!ご自身でお祝いのケーキを切り分けて下さる方もいらっしゃいました。利用者様はとてもお元気で、職員はいつもパワーをいただいています。

特別養護老人ホームアンダンテは、これからも笑顔の溢れる温もりのある場所であるように、職員一同力を合わせて前に進んでいきます。9月18日の敬老の日には、利用者様へ日頃の感謝の気持ちを込めて敬老会を開催します!素敵なゲストが登場するかも!?楽しい企画を考えていますので心待ちにしていて下さいね!(>ω<)(大谷)

グループホームようざん

まだまだ暑さが続いていますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか?

グループホームようざんでは、ゼリーやオレンジジュース・麦茶などの提供でこまめな水分補給をはかり温度調節に努めています。利用者様は夏の暑さにも負けず室内で体操や風船バレーなどで体を動かし元気一杯に過ごしています!最初に夏の一大イベントでもある七夕から紹介します。今年は地区の方からのご厚意で立派な竹を頂いたので、利用者様それぞれの願いを短冊に書いて頂きました。一番多かったのは「一年間無事に過ごせますように」などご自身やご家族への健康のお願い事でした。書き終えた後、色彩豊かな色を使った輪つなぎと一緒に飾りつけをして頂きました。

ランチレクリエーションでは夏の暑さを乗り切る為に少しでも栄養を取って頂こうとバーベキューを行いました。鉄板で焼いた、やきそばと網に乗せたお肉から炭火のいい匂いがしてきて、利用者様も「早く食べたいね」と待ちきれないご様子。久しぶりの外での食事に普段は食が細い方も笑顔で「美味しいね!」「また食べたいね!」と召し上がっていました。通貨レクリエーションでは、焼きトウモロコシの販売を行いました。利用者様にトウモロコシの皮剥きを手伝って頂き炭火で焼いたトウモロコシを販売しました。

これからもグループホームようざんでは、利用者様の健康に気を付けながら一緒に楽しく過ごして行けるよう職員一同努めて行きたいと思います。(渡邉)

訪問介護ぽから

現代では、「鼻」ではなく「口」で呼吸する人が増えているそうです。口呼吸は鼻呼吸と違い、埃やウィルスを直接体内に吸い込んでしまうため風邪などをひきやすくなり、免疫力が低下しやすく、口・のどが乾燥しやすくなります。

近頃の地球温暖化により、ロシアの永久凍土が溶けて湿原となっているそうです。永久凍土が溶けることで、今まで地中に埋もれていたメタンガスが地上へ放出され、地上には存在しなかった病原菌なども一緒に空気中へと放出されています。

人間の移動と共にさまざまなウィルスが日本にも侵入し影響を及ぼすかもしれません。

鼻呼吸のメリットは、病原菌を鼻がフィルターの役割を果たし体内への侵入を抑制することで風邪予防になります。睡眠時においても熟睡ができる上、免疫力もアップするそうです。

みなさん、鼻呼吸を心がけていきましょう!(土田)

ナーシングホームようざん

戻り梅雨で長い雨が続きましたが、皆様体調など崩していませんか?後半には青空が見え溜まった洗濯物もすっきりと片付きました。皆様のお宅はいかがでしょうか?

さてナーシングホームようざんでは、少し早い「十五夜」の制作を利用者様と一緒に行いました。それぞれ個性のある作品が完成しました。利用者様からは、「細かい作業だけど楽しいねぇ」との声がたくさん聞こえてきました。完成品は、お部屋に飾って頂きました。また、コスモスの壁画も完成間近です。他にも毎月「おやつ・ランチレクリエーション」を行っています。

これからも利用者様の笑顔が多く見られる様に、季節を感じて頂ける楽しいイベントを職員一同心を込めて行っていきたいと思います。(八木)

ケアサポートセンターようざん藤塚

残暑厳しい日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか?ケアサポートセンターようざん藤塚では、皆様笑顔絶やさず元気に過ごしていらっしゃいます。

日々のレクリエーションでは、利用者様に喜んで頂けるように、利用者様の希望にそっての優しいマッサージや浴衣の着付け、毎月恒例の誕生日会等行いました。

また、職員と職員のお子さんによるソーラン節の慰問では、「昔とは違うんだねえ」と笑顔で手拍子をしたり、一緒にソーラン節を踊ったりと喜んでいただくことができました。

今後も利用者様が楽しめるようなレクリエーションを考え提供し、皆様に心地よく快適に過ごしていただけますよう職員一同頑張っていきたいと思います。(濱名)

グループホームようざん飯塚

今年の夏は天候不順で雨が多く降りましたね。グループホームようざん飯塚では、夏を満喫!!とバーベキューの計画を立てました。雨続きでお天気が心配されましたが、さすが皆様、日頃の行いがいいのですね。お天気にも恵まれ、絶好のバーベキュー日和となりました。炭をおこすのも、肉や野菜を切るのもみんなで協力して準備を進め、いざ焼こう!!と勢い込むも、炭を入れすぎたのか大量の煙に『わ～～～煙い煙い』と室内に駆け込む利用者様もいらっしゃいました(笑)。どんどん野菜を網に載せてしまったため、『あっちが焦げてる』『早く早く、こっちも焼けてる』とひっくり返す人も汗だくで指示に従っていました。みんなで苦労して焼いたお肉はとても柔らかく、野菜も程よい焦げ目と炭の香りが食欲をそそります。しっかりスタミナをつけて、全員夏バテせずに涼しい秋を迎えられそうです。

恒例のお誕生会では、手作りのカップケーキでお祝いをしました。彩りよく飾り付けられたケーキを前にみんなで8月生まれの利用者様のためにバースデーソングを歌いました。『こんな年になっても、祝ってもらうのはうれしいよ』と涙ぐむ方や、『次は100歳まで頑張るよ』と笑顔でガッツポーズを決めてくださる利用者様もいらっしゃいました。利用者様の笑顔を前に、健康で幸せに長生きして欲しい!!と職員一同心より願いながら、これからも利用者様の一日一日を大切にしようと改めて思いました。(古澤)

ケアサポートセンターようざん倉賀野

まだまだ暑く、過ごしづらい日が続いていますが、そんな暑さにも負けずケアサポートセンターようざん倉賀野の利用者様は毎日元気に過ごしていらっしゃいます。

最近、特定外来生物のヒアリが日本に上陸したとのニュースが巷を賑わせていましたが、特定外来生物とは、人間の健康や日本の在来種の生態系などに害を及ぼす、またはその可能性があるとされる生物や植物で、アライグマ、ウシガエル、カミツキガメ等約1200種が指定されているようです。高崎でも20年以上前に話題になったセアカゴケグモの目撃情報があり、生息の可能性が高いと認められたとの事です。高崎でヒアリの目撃情報はまだ無いようですが何処かで見つける事があるかもしれないので皆様もお気を付け下さい。

元気な利用者様を見習い、利用者様やそのご家族が『ホッとする時間と空間』であり続けられるように職員一同頑張っていきたいと思います。（小柏）

ケアサポートセンターようざん並榎

残暑お見舞い申し上げます。今年の夏は、梅雨明けしてからの記録的な長雨が続きました。8月の連続記録としては実に40年ぶりだそうです。なかなかすっきりと快晴にならずなんとなく憂鬱な日々の中でも、利用者様は体調を崩される事無くいつも元気なお顔を見せて下さいます。

外に出られない天気が続いていても、室内レクリエーションで工夫を凝らして利用者様との時間を大切に過ごしています。夏を満喫!海には行けないけど、雰囲気だけでも…の想いでビーチボールとシーツを使用しビーチバレーを行いました。ご参加いただいた皆様の表情は、笑顔と真剣さが混ざり合い、楽しんでいただくことができました。

また、お盆明けにはなりましたが、皆で「三色おはぎ作り」を行いました。利用者様にもお手伝いして頂き小ぶりではありましたが、「あんこ・きなこ・ずんだ」と彩り美しく盛り付けられたおはぎを皆様、美味しそうにペロリ!と召し上がっていらっしゃいました。

まだまだ、もしかしたら時期がずれてこれから暑い日が続くかもしれませんが、水分補給・摂取を意識しながら、実りの秋を迎えましょう。（松下）

ナースステーションようざん

空が澄み渡り爽やかな風が感じられるこの頃、皆様如何お過ごしでしょうか。

今回から口腔ケア（お口のお手入れ）についてお話していきたいと思います。

＜口腔ケアの効果＞

＊誤嚥性肺炎の予防

お口の中には細菌がたくさんいます。唾液などと共に誤って気管の中に入り免疫力が低下している時などに起こる病気です。

嚥下力（飲み込み）の低下している方は睡眠中でもむせ込みもなく唾液が気管の方に流れている事が多いのです。

予防するにはお口を清潔に保つことが一番です。特に夜のお口の清潔を保つことが有効です。

しっかり口腔ケアをしていると熱が出て突然入院などと言うケースが減少します。

＊口臭予防

お口の中の食べ残しや細菌の繁殖によって口臭となります。

しっかり口腔ケアすることにより、お口の臭いが消え、お部屋の臭いもかわってきます。

＊虫歯・歯周病の予防

虫歯や歯周病があると、そこからお口の細菌が入り高熱が出て歯肉だけでなく骨まで溶かしてしまったり、細菌が全身を回って糖尿病を悪化させたり、心臓病や脳疾患の原因になることもあります。

＊お口の機能の改善

ケアすることにより歯肉の痛みや腫れが改善されたり、食事や会話がスムーズになります。

これは認知症の予防にもなります。

口腔ケアの重要性を理解して頂けましたでしょうか?

皆様の健康維持に少しでも役立てて頂ければと思います。（外処）

特別養護老人ホームモデラート

皆様こんにちは。如何お過ごしですか?まだまだ暑い日が続いています。日々の介護の中で利用者様の水分補給は大事なことですが、私たち職員もマメに水分補給をして熱中症対策をしなければいけないなと感じています。やはり職員が健康で、高いモチベーションを常にもっていないと、良い介護に繋がりませんからね。早いもので私も特別養護老人ホームモデラートに入社して1年が経ちました。業務にも慣れ、利用者様にも慣れましたが、まだまだベテランの先輩方から教わる事も多々あるのが現状です。事故のないように、ミスのないように、そんな事を頭に浮かべながら日々介護をしています。我々介護職としての関わりを通して、利用者様が笑顔になったり、元気になったりする姿を拝見すると嬉しいですね。最近では、うちわ作り、調理レクリエーションなどを行いましたが、調理レクリエーションは、毎回好評を得ています。ご自身で作っていただく調理レクリエーションは、作っている時から「おいしそうね。早く食べたい。」などの声が聞かれ、作って楽しい食べておいしいと、2度楽しめるようです。これは、個人的な話ですが私自身今年国家試験に受かり介護福祉士になりました。しかし、いつまでも初心を忘れずに介護をしなければという思いは、変わりません。安全で快適な施設であることは勿論、地域の方々にも愛される特別養護老人ホームモデラートになれば良いなと思っています。(高橋)

ショートステイようざん並榎

みなさんこんにちは!私は5月1日からナーシングホームよりこちらに異動になりました鈴木と申します。利用者様が毎日元気で楽しく笑顔で過ごせるようにショートステイようざん並榎でも頑張っていきますので宜しくお願いします。

さて8月は例年になく悪天候が続きましたが、ショートステイようざん並榎では夏を感じる様々なイベントや行事を行いました。まず紹介させて頂くのは夏の定番スイカ割りです。『スイカってこんな色をしているんだ』『結構重たいんだね』と利用者様はビックリしたご様子でした。大きなスイカを前にみなさん楽しそうに参加していらっしゃいました。

次に紹介させて頂くのは高崎の花火大会です。実はショートステイようざん並榎から花火がよく見えるのです。天気にも恵まれ、大きな花火があがるたびに、「綺麗だね」と皆様嬉しそうに観覧していらっしゃいました。

また毎月の誕生会では利用者様のお誕生日を皆でお祝いしました。利用者様と職員で作ったロールケーキに生クリームを塗ったりフルーツを飾ったりしました。「美味しそう」「早く食べたい」などの声が聞かれ、お祝いした後はみんなで美味しく頂きました。

8月のドライブは、はにわの里に向日葵の花を見に出掛けました。皆で楽しくお喋りしているうちにすぐに目的地に着きました。たくさん咲いてる向日葵を見て利用者様は「綺麗だね」「凄いね」と大変喜んでいらっしゃいました。帰りには、みるく工房タンポポに寄って冷たいジェラートを食べてきました。「甘くて美味しいね」と嬉しそうに召し上がっていました。

これからもショートステイようざん並榎では、利用者様が笑顔で楽しめるイベントや行事を沢山考え幸せいっぱいで充実した日々を過ごして頂けるように職員一同努力してまいります。(鈴木)

居宅介護支援事業所ようざん

この度、居宅介護支援事業所ようざんで、ケアマネジャーとしてお仕事させていただくことになりました石田と申します。高崎市内を走るようざんの送迎車は、**「認知症介護が得意です」**から**「介護に一生懸命です」**に変わります。以前より、よく目にしたそのキャッチフレーズに恥ずかしくないよう頑張ります。新人と言うにはちょっとおばさんですが!?気持ちはフレッシュ!どうぞよろしくお願いいたします。（石田）

ケアサポートセンターようざん貝沢

暑さも一段落し、朝夕しのぎやすくなってきましたが、皆様夏の疲れは溜まっていませんか?ケアサポートセンターようざん貝沢では、利用者様に涼を感じて頂きたく、ランチレクリエーションとして揚げたての天ぷらとそうめんをご用意しました。ある利用者様は、「子供たちが数本しか入っていないピンクや黄色の色つきそうめんの取り合いでよくけんかしてたよね。」と懐かしそうに目を細め子育てしていた頃を思い出しながら、皆様とワイワイと楽しそうに召し上がっていらっしゃいました。いつもはスプーンを使っていらっしゃる利用者様が箸で上手にそうめんを召し上がっていたのには職員もビックリ。感動致しました。

グリーンカーテンの色とりどりの朝顔を眺めながら、みつ豆やかき氷で涼を呼び、ケアサポートセンターようざん貝沢おなじみの『いやしの里』では今回ビアガーデン＆昭和歌謡ショーを開催。準備で練習していたノリノリの職員に「芸達者だね。仕事を間違えたんじゃない?」というお褒め?の言葉をいただき、笑いを誘っていました。いざ本番では昭和のよき時代にタイムスリップしたかのように、名曲に合わせて趣向を凝らしたメイクや衣装でなりきり歌手が登場し、会場は大拍手と笑いの渦に包まれ、大いに盛り上がりました。利用者様の笑顔のためにこれからも職員一同頑張っていきたいと思います。（山下）

デイサービスぽから

今月のデイサービスぽからは、蒸し暑さを吹き飛ばすイベントを楽しんでいただきました。まずは恒例の「カラオケ大会」で想い出の1曲を披露していただき、その時代の思い出話や懐かしい話に花が咲いていました。次に「金魚すくい」です。金魚は作り物ですが皆さま真剣です!破けない様に集中し夢中になり数を競っていらっしゃいました。数あるレクリエーションの中でも、一番のイベントは「氷そうめん」です。竹筒の中に氷を詰め、その上にきゅうり・みかん等でカラフルに飾り付けしたそうめんをのせ、目でも楽しみました。準備の間も、『何が始まるの?』『長い竹筒を何するの?』と興味津々で、準備している職員をみつめています。恥ずかしくなる程の視線を浴びながら、綺麗に飾り付けし

竹筒にそうめんを並べました。『わあ～綺麗ね』とおっしゃいながら召し上がっていただきました。普段小食の方も何度もお代わりをしてくださって、視覚にも味覚にもよい刺激になり、季節を感じる涼しい演出に、大いに楽しんで頂くことができました。次回も季節感たっぷりのイベントを企画し皆様に喜んでいただける様頑張ります。（北沢）

ショートステイようざん

雨の少ない梅雨にはじまり、いよいよ夏本番かと思いきや長雨や水害にみまわれたりと様々な出来事のあった夏でした。

今回ショートステイようざんではカンボジアからの実習生の受け入れを実施しました。日本文化に触れる中で、様々な事の違いや変化がありますが、日本について学ぶために辞書等で自分なりに調べたり、職員に聞いてメモを取ったりと熱心に取り組んでいらっしゃいました。受け入れ前や最中どのようにして日本のことについて知っていただこうか職員で相談しました。その結果、ショートステイようざんではより一層日本の文化を知って頂く為、スタジオようざんやビストロようざんを実施し楽しんで頂きました。

◎Studio（スタジオ）ようざん
数ある着物の中からお二人の好きなものを選んでいただいてから、職員がメイクアップやヘアーアレンジをしました。
鏡をのぞいてご自分の変身ぶりにとても喜んでいらっしゃいました。
◎Bistro（ビストロ）ようざん
和食のフルコースを振る舞い一品一品提供する中で、新たな発見と環境の違いに触れることが出来喜んでいらっしゃいました。

実習の感想を伺ったところ、ショートステイようざんの職員は優しく面白くてとても楽しく実習できた、とおっしゃっていました。

今回の実習がお二人にとって有意義なものとなり、本国カンボジアで何かの形でお役にたてればいいなぁ、と願ってやみません。

今後もしまた、このような機会があった際には、職員一同よりいっそう頑張っていきたいと思っています。（竹内）

ケアサポートセンターようざん大類

暑かった夏も過ぎ、いよいよ秋に突入です。日中と朝晩の気温差で体調を崩しやすくなりますので、職員一丸となって苑内の気温調整に今まで以上に気を配っていきたいと思います。

さて、ケアサポートセンターようざん大類では、花火大会を行いました。利用者様の笑顔も多く見られ、「きれいだね」「懐かしいね」と喜んでいただくことができました。「花火なんて何十年振りだろう」とおっしゃっていた利用者様の笑顔はまるで幼き頃にタイムスリップしたかのように、とても無邪気で楽しそうでした。

また、苑でナスを育てているのですが、活き活きと育ったナスを「今夜のお味噌汁はナスだね」皆様と楽しく収穫しました。

他にもスイカ割りや、近所のお散歩など、充実した夏をお過ごしいただけたかと思います。

来年の夏は、今年以上に盛り上げたいと思います。

ケアサポートセンターようざん大類はまだまだ新しい施設なので、他事業所の先輩方のレクリエーションを見習いより良い充実した内容を提供できるよう、頑張っていきたいと思います。お時間ある方は、是非、ケアサポートセンターようざん大類までお気軽に足をお運び下さい。（張）

スーパーデイようざん栗崎

秋風が心地良い季節になりました。皆様、いかがお過ごしですか?

スーパーデイようざん栗崎では、恒例の『栗崎手打ちうどん』を行いました。今回はカンボジアから実習でいらしている、スレイリンさんとワンリダさんのお二人にもうどん作りに参加していただきました。昔、群馬では米より小麦の収穫が多く、うどんが昔から親しまれていたこと、製麺機を使いうどんを作りよく食べていたことなど、利用者様に教わりながら昔の文化に触れることが出来ました。カンボジアには小麦が無く、小麦を説明するにも身振り手振りでなかなか伝わらず言葉の壁を感じましたが、勘の良いお二人は理解してくださいました。(笑)

私達職員よりも、利用者様がカンボジアの実習生に美味しいうどんを食べさせたいと張り切っていらっしゃいました。粉から練って・踏んで・のして・製麺して、とその工程を実習生のお二人も利用者様と一緒に手伝って下さり、楽しんでいる様子でした。もちろん、出来上がった美味しいうどんをお二人にも召し上がっていただきました。

栗崎ファームもどんどん収穫が始まっています。トマト・茄子・ゴーヤなどを利用者様が収穫し、もぎたてトマトをほおばり『美味しい(*^_^*)』と絶賛の声!!収穫の度に漬物や炒め物などにして、おやつに召し上がって頂いています。

皆様の笑顔を見ていると、いつまでもこの笑顔をお支えし一日一日を大切に過ごしたいと願わずにはいられません。楽しく穏やかなスーパーデイようざん栗崎でお待ちしています。(有馬)

スーパーデイようざん

梅雨が明けてから、雨が多くお日様を浴びる日が少なかった様な気がします。皆様は体調など崩されていませんか?

スーパーデイようざんでは水分補給、温度調節に気を付け、来苑された時のご様子、日中過ごされているご様子に変化がないか見守り、1日楽しんでいただける様努めています。この紙面をお借りして8月のスーパーデイようざんの様子をご報告申し上げます。

8月生まれの方の誕生日会、お盆に合わせたおはぎ作り、アイスクリームツアー等各種イベントを盛大に行いました。誕生日会ではメッセージカード、手作りケーキにとても喜んで下さいました。またおはぎ作りでは「久しぶりなんで、上手に出来るかなぁ~」と最初は心配していらっしゃいましたが、笑顔いっぱい楽しみながらおいしいおはぎを作ることができました。天気の良い日に合わせアイスクリームツアーにも出掛けました。好みの味を選んでいただき「美味しいねぇ」と…。やっぱり暑い夏にはアイスが1番!と夏の風物詩を感じていただけたツアーになりました。

続きましてようざん通貨レクリエーションのご紹介です。24日になりますが「夏と言えばビアガーデン!!」のイベントを行いました。ノンアルコールビールで乾杯し、美味しい食べ物が沢山並び、ギターの得意な利用者様に弾いていただきスゴ~く盛り上がったイベントになる予定です。(この記事の執筆時にはまだ行っていないので)

そんなこんなで、8月も利用者様、職員と笑顔満開のスーパーデイようざんでした。9月は8月以上に笑顔で皆様方をお待ちしています。(赤尾)

ケアサポートセンターようざん小塙

皆様はじめまして!今年、畑違いのIT業から介護の世界に飛び込んで参りました関上と申します。まだまだ勉強勉強の毎日ですが、一所懸命頑張りますので宜しくお願い致します。

さてケアサポートセンターようざん小塙では、先日スイカ割りを行いました。目隠しをした利用者様や職員がスイカに向かい「もう少し右!」「ちょっと前!」「そこだ!」と掛け声が飛び交う中、見事スイカに当てた方、残念ながら当たらなかった方、どちらも笑顔笑顔で、ホールは笑い声が溢れていました。ところがこのスイカ、ど根性があるようで、何度も命中してもなかなか割れず、最後には目隠しを取って叩き、やっと割れてくれました。その後スイカは皆さんと美味しく頂きました。ありがとう!ど根性スイカ(笑)

ケアサポートセンターようざん小塙では、この後夏祭りなども予定しています。これからも利用者様に笑顔で楽しく過ごして頂けるよう、職員一同頑張って参ります。(関上)

ケアサポートセンターようざん飯塚

皆さんこんにちは!

今回は、個別ケアを重視した取り組みを報告させていただきます。私が利用者様と関わり、認知症実践者研修に参加する中で、実習のモデルになっていただいた女性Aさんに昔から作っている郷土料理のおやきを作って頂き、皆で食べる企画をレクリエーションの時間に実施しました。Aさんは2月に大腿骨頚部骨折で手術され、退院後ケアサポートセンターようざん飯塚を利用されて次第に回復し、週に何日も帰宅できるようになった方ですが、この5か月間ずっと料理に携わることがなかった方です。旦那様も料理は難しいのではと認識されていたのですが、本当に出来なくなっているのだろうかと思い、おやきの作り方を伺ったところ、すらすらと答えて下さいました。粉を溶いてフライパンに薄く広げ、そこに千切りにした茄子を軽く炒めて、みそと砂糖で味付けした具をのせ、その上から溶いた粉をかけて覆い、焼き上げるというものでした。市販されているものとは明らかに作り方が違い、この作り方で本当に出来るのだろうかと試しにその通り作ってみたところ、おいしく食べることが出来ました。そこで、おやき作りの企画を立案し、ご本人の了解を得て、お料理レクリエーションを実施しました。5か月ぶりの料理と慣れない道具や、皆様の前での調理と負担は大きく、ご本人も不安に思っていらっしゃったのですが、いざやってみると、手つきも鮮やかに作り上げ、利用者様、スタッフ全員で、茄子のおやきを美味しく頂きました。他の利用者様にも、茄子の千切りなどを手伝って頂き、群馬のおやきの話も出て、楽しい時間を過ごす事が出来ました。

また、真夏のスイカ割り大会を開催致しました。「頑張れ!頑張れ!」と応援の中、上手くスイカに棒を当てたり、「よ～し、割るぞ～」と熱が入りすぎて空振りし、「アハハ!」と笑い声がはじけたりと、白熱したスイカ割りになりました。そして、そのままスイカを切って召し上がっていただいたり、おしゃれにカットしてフルーツポンチにして、美味しく召し上がっていただきました。

今後も、利用者様一人一人の能力を活かした楽しい企画を利用者様ご自身から発掘!?し、元気に過ごして頂けます様、努力して参ります。(松本)

ケアサポートセンターようざん栗崎

朝晩涼しくなり秋の風を感じる頃になりましたが、皆様いかが過ごしでしょうか。ケアサポートセンターようざん栗崎では、連日の暑さで外出の機会が少なくなってしまった利用者様に、屋内で楽しい時間を過ごして頂ける様に毎日充実したレクリエーションを行いました。

毎回利用者様が楽しみにしていらっしゃる慰問では、熟練した技や踊りを披露して下さる鈴木グループの皆様に始まり、きらびやかな衣装と素敵な歌声で利用者様と盛り上がった藤の会の歌謡ショー等がありました。

職員主体のレクリエーションでは脳トレや漢字クイズ等の頭を使ったもの、テーブルボーリングやダンスパーティーなど身体を動かして楽しんで頂くものまで、バラエティーに富んでいます。又、食欲が落ちる時期だからこそ楽しんで食べて頂こうと、おやつ作りも多く行いました。ご飯を使った〝野菜入りおやき〟、昔懐かしい〝落書きせんべい〟、夏定番の〝流しそうめん〟等、皆さんで楽しく作って美味しく召し上がって頂きました。

これからも職員みんなで知恵と工夫を重ね、力を合わせて利用者様に喜んで頂けるように頑張っていきます。（新井）

デイサービスようざん並榎

皆様、こんにちは。いかがお過ごしでしょうか?今月は暑さに負けないように水分摂取を促すための食事レクリエーションやイベントで盛り沢山でした。

まず毎月恒例の全国うまいもの展では、鹿児島の郷土料理「油そうめん」を提供し、おやつレクリエーションでは「たこ焼き」を利用者様と一緒に作りました。どの食事レクリエーションでも「主婦だから～」とおっしゃいながら見事な包丁さばきで手伝って下さる利用者様方の笑顔を見ることができました。さすがですね!

また、「キラキラパフェ」と称してブルーの鮮やかなゼリーにアイスを乗せて提供しました。「おいしーよ!」と喜んで下さる姿に職員も元気をいただきました。さらに「流しそうめん」では、逃げる麺を追っかけ「取れた～!」「取れない～!」と皆様大笑いしながら楽しんで下さいました。

そして、やっぱり夏と言えば「夏祭り」と「かき氷」ですよね!デイサービスようざん並榎では利用者様に水分を摂っていただくためにも「かき氷」を頻繁に開催してみました。利用者様にもかき氷機を回していただくと、なかなか削れないと真剣なまなざしで集中する方もいらっしゃれば、ものすごいスピードではりきって回し出来たかき氷の山に「食べきれるかな～」と笑って首をかしげる方など、ホールには笑い声があふれていました。

そして、夏恒例のイベント「夏祭り」では職員は浴衣を、利用者様は法被を着ていただき「綿あめ」「かき氷」「ラムネ」「から揚げ」「輪投げ」など出店仕立てで利用者様に楽しく過ごしていただきました。輪投げに何度も挑戦し景品を狙う方や職員と一緒に綿あめ作りに挑戦してみる方、かき氷とラムネを手に談笑する方などとても賑やかで楽しそうな笑い声がホールに響き、大盛況となりました。

イベントの終わりに利用者様が「ありがとね!楽しかったよ!」と涙ぐみながら感謝の言葉を仰って下さいました。利用者様の喜ぶ姿には、いつも元気をいただいています。

これからも、利用者様の笑顔あふれるイベントを職員一同協力して企画していきたいと思います。（吉田）

ケアサポートセンターようざん双葉

今年は、まだまだ残暑が厳しいですが皆様夏バテなどしていませんか?水分を摂れていますか?ケアサポートセンターようざん双葉ではレクリエーションの充実を目指し楽しいイベントを実行しようと職員一同頑張っています。その中で好評だったのが、夏のイベントとして行った、スイカ割り、流しそうめん、金魚すくいで、とても盛り上がりました。スイカ割りでは職員の声と利用者様の棒を振り下ろすタイミングが合うと見事に割れ、笑いが絶えない時間となりました。最後は全員でおいしく頂きました。流しそうめんでも真剣な表情で、そうめんを上手に掴んで召し上がっていました。金魚すくいでは、手作りの金魚とポイで、これまた一段と真剣に1匹でも釣れると満面の笑みが見られました。これからも利用者様に楽しんで頂けるようなレクリエーションを職員一同で考えて盛り上げて行きたいと思います。皆様、お体をご自愛下さいませ。(大塚(由))

スーパーデイようざん小塙

二百十日も穏やかに過ぎ心地よい秋へと季節が変わりました。皆様いかがお過ごしですか?スーパーデイようざん小塙では、利用者様と毎日楽しく過ごしています。

今年の夏は、前半は暑かったものの、後半は雨天が多く続きました。しかし、そんな天気に負けずに、楽しいイベントをたくさん行いました。

まず初めに、「スイカ割り」を行いました。目隠しをしながら、不安そうにスイカまで足を運んでいらっしゃいましたが、周りの利用者様の「もうちょっとまっすぐ」「もっと右だよ」などの応援の声に支えられ頑張っていらっしゃいました。中には、見事にスイカに命中させる利用者様もいらっしゃいました。安全のため新聞紙を巻いた棒で行いましたが、利用者様の心が伝わったのか、スイカに当たると見事に真っ二つに割れました。私もスイカ割りを行いましたが残念ながら外れてしまいました(;∀;)

また、おやつレクリエーションとして、「アイス作り」を行いました。冷凍庫を使わないアイス作りです。氷に塩をかけると融解熱の原理でマイナス10度近くまで温度が下がります。牛乳・生クリーム・砂糖をジップロックに入れ、利用者様に袋を手で揉んで頂きました。そのあと大きいジップロックに氷を沢山詰めて、塩を思いっきり振りかけます。アイスの袋を氷の袋の中に入れ、凍傷にならないようにタオルで巻きます。アイス全体がしっかり固まるようにタオルの上から袋を揉んだり、シャカシャカと振ったりします。利用者様も「へーこんなことやってアイスが出来るの」「面白いわね」と楽しみながらタオルをシャカシャカ振って下さいました。できたアイスはとても上手に出来たのですが、溶けそうなので、「皆様急いで召し上がって下さい」と伝えました。利用者様も「冷たくて美味しいね」と喜んで下さいました。

次にじめじめとした夏を吹き飛ばすミニ夏祭りを行いました。昼食は皆様と一緒に、焼きそば、たこ焼、きゅうりの一本漬けを作りました。たこ焼を作る時も、皆様お好きな具をたこ焼の中につめ、期待を込めて竹串でクルクルひっくり返していらっしゃいました。焼きそばなどもニンジンやキャベツを切って下さったり、麺を焼いたりしていただきました。満腹になった後は、射的、金魚すくい、輪投げなども行いました。皆様に点数表をお配りしそれぞれの合計点を競いました。結果発表の時も、皆様互いにたたえ合い、想像以上に楽しんで頂くことができました。

秋と言えば、食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋などワクワクしてくるフレーズがいっぱいあります。スーパーデイようざん小塙では今後も秋を満喫できるイベントを企画しています。是非一度スーパーデイようざん小塙へ足を運んでくださいませ(^◡^) (青木)

スーパーデイようざん貝沢

秋風が心地よい季節となりました。皆様、体調を崩される事無く元気でお過ごしですか?

スーパーデイようざん貝沢では、今月も慰問「前田せつ子様とボランティアグループご一同様」がお越し下さり、たくさんの歌謡曲と童謡を披露して下さいました。前田様は、昔懐かしい子供の浴衣のご衣裳で登場、とても可愛らしく歌って踊って利用者様と職員を楽しませて下さいました。

田島様は、その外見もさることながら北島三郎さんこと「サブちゃん」のものまね!?を本人ではないか?と目を疑うほどの歌唱力+顔力で、ホール内を盛り上げて下さいました。利用者様、職員一同大喜びで、皆様に楽しんでいただくことができました。

今月も前田様を始め、他たくさんのボランティアグループの方々に足を運んで頂き、本当にありがとうございました。スーパーデイようざん貝沢の利用者様そして、スタッフ一同とても有意義な時間を過ごす事が出来ました。また機会がありましたらこのスーパーデイようざん貝沢に是非お越しください。その日を心待ちにしています。

来月は、三味線で有名な「松本ばいしょう先生」がいらっしゃる予定ですので、乞うご期待!(境原)

スーパーデイようざん石原

皆様、こんにちは。梅雨明け以降「本当に梅雨明けしたの!?」「夏は何処へ?」と思うような天気が続き、そして暦の上ではもう秋になりました…。

そんな時でもスーパーデイようざん石原の利用者様と職員は、元気いっぱいに毎日を過ごしています。今回も活動の様子をご案内させて頂きます。

一つ目は、ケアサポートセンターようざん石原と合同で夏祭りを開催しました。祭囃子のBGMが流れるホールで、お神輿を担いだり射的やヨーヨー釣りを楽しんで頂いた後は、出店のたこ焼き、かき氷、ミニフランクでお腹も大満足の日となりました。

二つ目は、恒例のランチレクリエーションです。今回のメニューは“野菜たっぷりカレーライス”をメインに付け合わせには、ようざん石原農園でその日収穫した新鮮きゅうりを使った“ツナサラダ”とデザートのスイカです。メニューを見て早速「私、カレーライス大好き!」や「たくさん作ると美味いんだよね~」とのコメントが聞かれました。利用者様は、すっかり板についたバンダナにエプロン姿で、野菜の皮むきから始まり切り方も利用者様同士で相談され、出来た山盛りの野菜を炒めてから程良く煮込んで、カレールーを溶かして仕上げに隠し味のソースとケチャップを加えて、もうひと煮込み。出来たカレーを炊き立てご飯にかければ、食欲をそそる色香のカレーライスの完成!!「それでは皆さんいただきまーす」と、ひとくち口に運べば「う~ん美味しい♡」「美味しく出来て良かった」と嬉しいコメントを聞くことができました。

台所に立つことがめっきり少なくなった方でも、ランチレクリエーションを通して思い出話をしながら、利用者様同士や職員との良いコミュニケーションの場となり、手先を使ったり手順を考える事が脳への刺激にもなっています。

また「若い頃は、料理なんてしなかったよ」とおっしゃっていた男性利用者様が、少し照れながらきゅうりの皮むきをお手伝いして下さった後に「何かするって事は楽しんだな」と話されていたのが、とても印象深かったです。まだまだ、これからもいろいろなイベントを企画して、利用者様に一日でも多く楽しい日々の生活を送って頂く為に、そして身体機能の維持のお手伝いをさせて頂ければとの思いを胸に職員一同頑張って参ります。

スーパーデイようざん石原の近くにお越しの際は、お気軽にお立ち寄り下さい!お待ちしてまーす!!(林)

スーパーデイようざん双葉

8月はお天気が悪くスッキリしない日が続きましたね。スーパーデイようざん双葉からは、連日パーッと元気な声が響き渡りお天気の悪さを吹き飛ばす程の明るさで、皆様過ごしていらっしゃいます。

夏を満喫して頂こうと流しそうめん、かき氷、シャーベットなどを企画しましたが、中でも一番盛り上がったのが夏の風物詩でもあるスイカ割りでした。目隠しをして周りの利用者様から「もっと左!もっと前!」との声援を頼りに一歩一歩慎重に進み「いいよ!今だ!」の声に一振り。「ダメか～」の方もいらっしゃれば「当たった～!!」の方もいらっしゃって皆様一体となり大変盛り上がりました。見事にスイカが割れ「甘くて美味しいね」とフロア中に笑顔いっぱい溢れていました。普段あまりレクリエーションに参加されない利用者様も参加され、とても楽しまれていました。

制作レクリエーションでは絞り染めを行いました。白いハンカチに輪ゴムを縛り、染粉で染めるのですが、縛り方によって柄の出方がまちまちなので、それぞれ個性あるハンカチが出来上がり皆様大満足とおっしゃって下さいました。指先を使う事で機能訓練と共に脳の活性化にも繋がります。またご自身で行う事で達成感も感じて頂けたと思います。

これからも楽しみながら健康維持に努め笑顔が絶えないスーパーデイようざん双葉でありたいと思います。（梨本）

ケアサポートセンターようざん中居

みなさんこんにちは(^o^)♪しっかりと、ご飯を食べて水分を取っていますか?暑さに負けて冷たい物ばかりだと、お腹を壊してしまうので気を付けて下さいね♪

さてさてさ～て、ケアサポートセンターようざん中居では「なかよしクラブ」さんが慰問に来て下さり、利用者様皆様驚きの手品を披露して下さいました。お越し頂く度に新しいものを披露して下さるので、本当にドキドキで楽しみです。次回も是非宜しくお願い致します。

今月も、バースデイパーティーを行いました。よく遊びに来て下さるご近所の小学生にも参加していただいて皆でお祝いをしました。色紙、手紙もあり大変喜んでいただくことができました。私もこんなお祝いをされてみたいものです…(笑)

今年はひまわりの種を蒔いてみました☆毎日利用者様とお水をあげたところ、ぐんぐん成長し、見事な大輪の花を咲かせてくれました。草花の生命力って凄いですね～♡もっと沢山のひまわりを見たいとのことで鼻高の丘にドライブにも出かけました。今年の種を大事に取って置き、来年は鼻高の丘くらい沢山の花を咲かせ、皆様を感動させてみたいです♪

夏…お祭り…そいやッ!!という事で納涼祭を開催しました。毎月変えている手作り壁画には花火を作り、フロアには提燈をたくさん用意。他にもチキンナゲット、ウインナー、フライドポテト、焼きそば、かき氷、枝豆、ビールの看板も手作りしました。みなさん大いに食べて飲んで夏の歌を歌い、大盛り上がり♪景品付きのクジ引き大会でも「何が当たるんだろ～」とドキドキワクワクでした♪来月も行事盛りだくさんで楽しく過ごしていきたいと思います!!（阿部）

ケアサポートセンターようざん

皆様こんにちは。今年の夏は雨が多く蒸し暑い日が続きましたが、9月となると朝晩と日中の寒暖の差を感じる季節となります。皆様はいかがお過ごしでしょうか?

ケアサポートセンターようざんでは夏バテ予防として様々な食事レクリエーションをご用意致しました。クレープ、お好み焼き、かき氷、とうもろこし、焼きそばなど利用者様と一緒に作りました。食事レクリエーションは味覚、臭覚、視覚など、五感に働きかけます。一人でも多くの方に感じて頂ける様、その都度野菜の種類や盛り付け方、味付などを変えています。さすが「大先輩!」切る、焼く、盛り付ける、とても手際が良いのです。もちろん失敗もありますよ。厚く切った玉葱。焦げたクレープ。でもそこはご愛嬌。一緒に作って、一緒に食べて、共同作業。自然と笑顔であふれます。そんな笑顔を嬉しく思います。

もちろん食事レクリエーション(食べる?)だけではありません。折り紙で制作レクリエーションを行ったり、日常のお手伝いをして頂いたりしています。手や足、身体を使っての運動も行っています。思うように動かせない手足を苦にされる利用者様もいらっしゃいます。職員の話術でカバー出来るように努力し、気持ち良くレクリエーションに参加して頂けるように日々考えています。利用者様も職員も毎日笑顔で過ごせたらと思います。

これから秋になると美味しい食材がたくさんでてきます。食事レクリエーション!乞うご期待。利用者様だけでなく職員一同みんな笑顔で過ごせるよう精進して参ります。(榊田)

スーパーデイようざん飯塚第2

残暑が去りがたいとみえ、タオル・ハンカチが手放せない今日この頃です。皆様、お変わりございませんか?

スーパーデイようざん飯塚第2では暑さを吹き飛ばすべく恒例の夏祭りを開催いたしました。そして今年は、利用者様と職員に加え、なんとカンボジアから、ようざんの介護技術を学ぶべく来日されたスレイリンさんとワンリダさんのお二人にもご参加いただきました。お二人はカンボジアで介護技術と日本語を学ばれており実に流暢な日本語で初対面の利用者様とコミュニケーションを図っていて、驚きと感動を覚えました。室内は、レクリエーションで制作いただいた利用者様オリジナルの団扇・提灯・風鈴で鮮やかに彩られ、さらに利用者様に浴衣を着せていただいた職員とスレイリンさんとワンリダさん、そして忘れてはいけない麗しき利用者様方!という美人ぞろい。

否応なしに盛り上がる渦の中、お手製のお神輿が出発し夏祭りスタート!ワッショイ・ワッショイと凄まじい盛り上がり!!盛り上がり過ぎて、お神輿が数か所破損するというアクシデントまで発生(笑)次いで東京音頭に炭坑節。日本とカンボジアが踊りを通してヒトツになった瞬間です。スーパーデイようざん飯塚第2は、年齢・性別・国境を確実に超えました!

休憩を挟み夏祭り再開。お菓子のつかみどりです。個人的な見解ですが、お菓子のパッケージには眺めているだけで気分が高揚する不思議な力があると思います。利用者様も高揚されていたのでは?そして夏祭りの大トリは、かき氷です。重量30kg超のかき氷機で、かき氷を振る舞ってくださったのは、スレイリンさんとワンリダさん。急遽お願いした大役を初めてとは思えない手つきで利用者様のオーダーに応える姿は、かき氷職人そのものでした。職員もご相伴にあずかり皆で食べたかき氷は格別でした。

このようにサプライズを交えた夏祭りは大盛況で幕を閉じました。が、すでに新たなイベント開催に向け着手しています。職員一同、利用者様が笑顔になれる想い出を作っていきたいです。ご期待ください☆(萩原)

ケアサポートセンターようざん　事業所案内

所在地	提供サービス	事業所名	電話番号	FAX
高崎市 上並榎町 1180	看護小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	訪問看護	訪問看護　ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん並榎	027-386-5843	027-387-0310
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん	027-362-0300	027-362-0036
	グループホーム	グループホームようざん	027-362-0300	027-362-0036
	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん	027-329-5443	027-362-0036
	デイサービス	デイサービスようざん並榎	027-362-4373	027-329-6648
	ショートステイ	ショートステイようざん並榎	027-329-6643	027-329-6648
	請求事務	本部事務所	027-362-0300	027-362-0036
高崎市栗崎町 141-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん栗崎	027-353-4393	027-353-4392
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん栗崎	027-350-9981	027-353-4392
	ショートステイ	ショートステイようざん	027-386-8643	027-386-8644
高崎市貝沢町 1492-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん貝沢	027-386-5043	027-386-5044
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん貝沢	027-386-5143	027-386-5044
高崎市双葉町 22-9	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん双葉	027-386-9943	027-386-9843
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん双葉	027-386-9743	027-386-9843
高崎市石原町 4516-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん石原	027-381-6743	027-381-6943
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん石原	027-381-6843	027-381-6943
高崎市飯塚町 1030-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん飯塚	027-381-6812	027-381-6544
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん飯塚第2	027-381-6813	027-381-6544
	グループホーム	グループホームようざん飯塚	027-381-6543	027-381-6544
	定期巡回･随時対応型訪問介護	キュアステーションようざん	027-381-6136	027-381-6294
	訪問介護	訪問介護ぽから	027-381-6353	027-381-6294
	デイサービス	デイサービス　プランドールようざん	027-381-6429	027-381-6294
	サービス付高齢者住宅	ナーシングホームようざん	027-381-6457	027-381-6294
	居宅介護支援事業所	介護相談センターようざん飯塚	027-381-8511	027-381-6294
高崎市飯塚町 1311-6	訪問看護	ナースステーションようざん	027-370-4355	027-370-4358
高崎市倉賀野町 2191-1	グループホーム	グループホームようざん倉賀野	027-329-5743	027-329-5843
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん倉賀野	027-387-0043	027-387-0343
高崎市上中居町 557-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん中居	027-386-8043	027-386-8143
高崎市上小塙町 1052	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん小塙	027-386-4343	027-386-4443
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん小塙	027-386-4143	027-386-4443
	配食サービス	配食センターぽから小塙	027-386-4844	027-386-4443
高崎市綿貫町 750-1	デイサービス	デイサービスぽから	027-386-5776	027-381-6043
	配食サービス	配食センターぽから	027-386-5778	027-381-6043
高崎市八幡町 768-1	特別養護老人ホーム	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
	ショートステイ	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
高崎市藤塚町 324-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん藤塚	027-395-5543	027-395-5544
高崎市八幡原町 1009-30	特別養護老人ホーム	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
	ショートステイ	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
高崎市柴崎町 1160-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん大類	027-386-8604	027-386-8605
高崎市大橋町 104-10	生活支援サービス 便利屋さん	ファミリーようざん高崎中央店	027-328-8808	027-386-5177

お問い合せは、
右記フリーダイアルまで

ようざんで老後良い
0120-43-6541